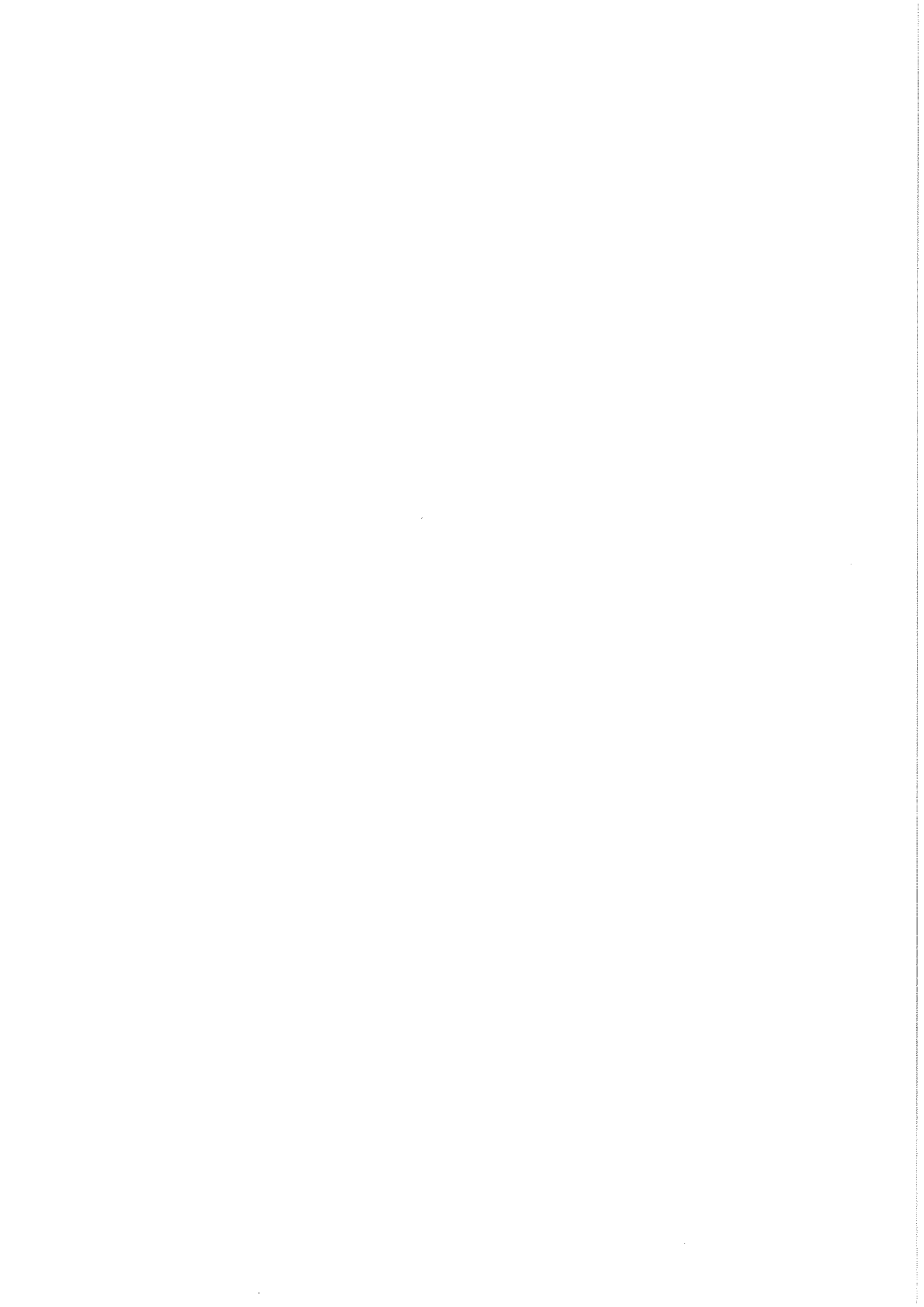


令和4年度

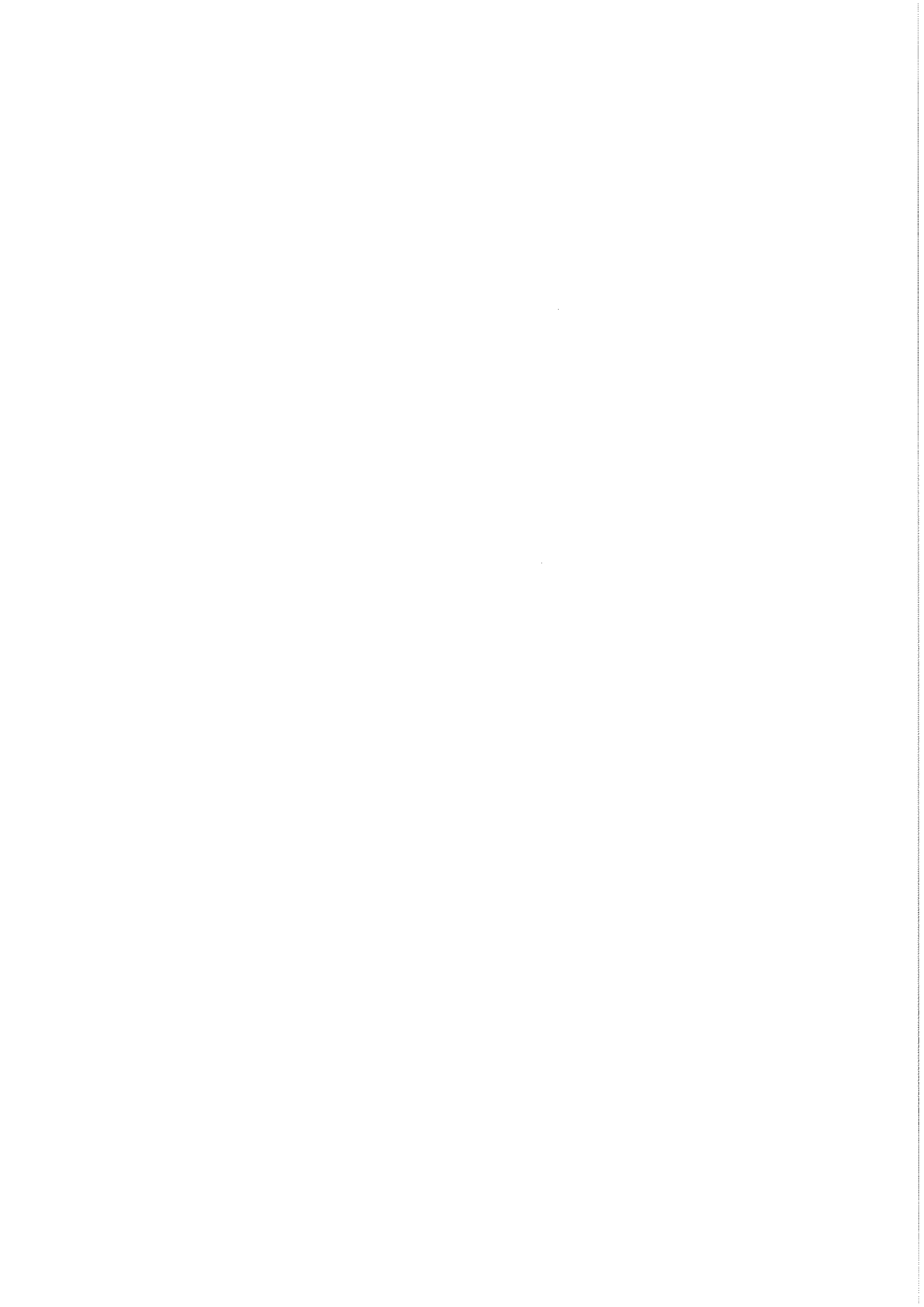
嬉野市下水道事業会計予算書

佐賀県嬉野市



# 目 次

令和4年度	嬉野市下水道事業会計予算	1
(説明資料)		
令和4年度	嬉野市下水道事業会計予算実施計画	3
令和4年度	嬉野市下水道事業会計予定キャッシュフロー計算書	7
	給与費明細書	8
	債務負担行為に関する調書	15
令和4年度	嬉野市下水道事業会計予定貸借対照表	16
	注記表	18
令和4年度	嬉野市下水道事業会計予定開始貸借対照表	20
令和4年度	嬉野市下水道事業会計予定損益計算書	22
(附属書類)		
令和4年度	嬉野市下水道事業会計予算説明書	23
令和4年度	主要な事業の説明書	31



令和4年度

嬉野市下水道事業会計予算



## 令和4年度 嬉野市下水道事業会計予算

(総則)

第1条 令和4年度嬉野市下水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 接続戸数	4,006 戸
(2) 年間総処理水量	1,185 千m <sup>3</sup>
(3) 一日平均処理水量	3,246 m <sup>3</sup>
(4) 主要な建設改良事業	
(イ) 農業集落排水処理場改修工事	45,000 千円
(ロ) 公共下水道舗装復旧工事	52,000 千円
(ハ) 市営浄化槽設置工事	99,893 千円

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

		収 入	
第1款	下水道事業	収益	777,582 千円
第1項	営業	収益	191,203 千円
第2項	営業外	収益	586,379 千円
		支 出	
第1款	下水道事業	費用	777,582 千円
第1項	営業	費用	676,761 千円
第2項	営業外	費用	92,077 千円
第3項	特別	損失	5,744 千円
第4項	予備	費用	3,000 千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額179,766千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額18,569千円、引継金1,997千円、当年度分損益勘定留保資金159,200千円で補てんするものとする。)

		収 入	
第1款	資 本 的	収 入	411,713 千円
第1項	企 業	債 権	126,300 千円
第2項	他 会 計	出 資 金	158,110 千円
第3項	他 会 計	補 助 金	37,569 千円
第4項	国 庫	補 助 金	71,594 千円
第5項	負 担	金 等	18,140 千円
		支 出	
第1款	資 本 的	支 出	591,479 千円
第1項	建 設 改 良	費 用	216,842 千円
第2項	企 業 債 償 還	金	374,637 千円

(特例的収入及び支出)

第4条の2 地方公営企業法施行令第4条第4項の規定により、当該事業年度に属する債権及び債務として整理する未収金及び未払金の金額は、それぞれ17,447千円及び57,833千円である。

(債務負担行為)

第5条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

事項	期間	限度額
脱水汚泥・し渣（収集・運搬・処分）に係る委託料	令和5年度	予算で定める額

(企業債)

第6条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
下水道事業	122,700千円	普通貸借又は証券発行	3.0%以内（ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金及び地方公共団体金融機構資金について、利率見直しを行った後においては、当該見直し後の利率）	政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合にはその債権者と協定するものによる。ただし、企業財政その他の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還もしくは低利に借換えすることができる。
公営企業会計適用事業	3,600千円	〃	〃	〃

(一時借入金)

第7条 一時借入金の限度額は、300,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第8条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

・ 営業費用、営業外費用及び特別損失との間

(議会の議決を経なければ流用することができない経費)

第9条 次に掲げる経費については、その経費の金額をそれ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

・ 職員給与費 39,773千円

(他会計からの補助金)

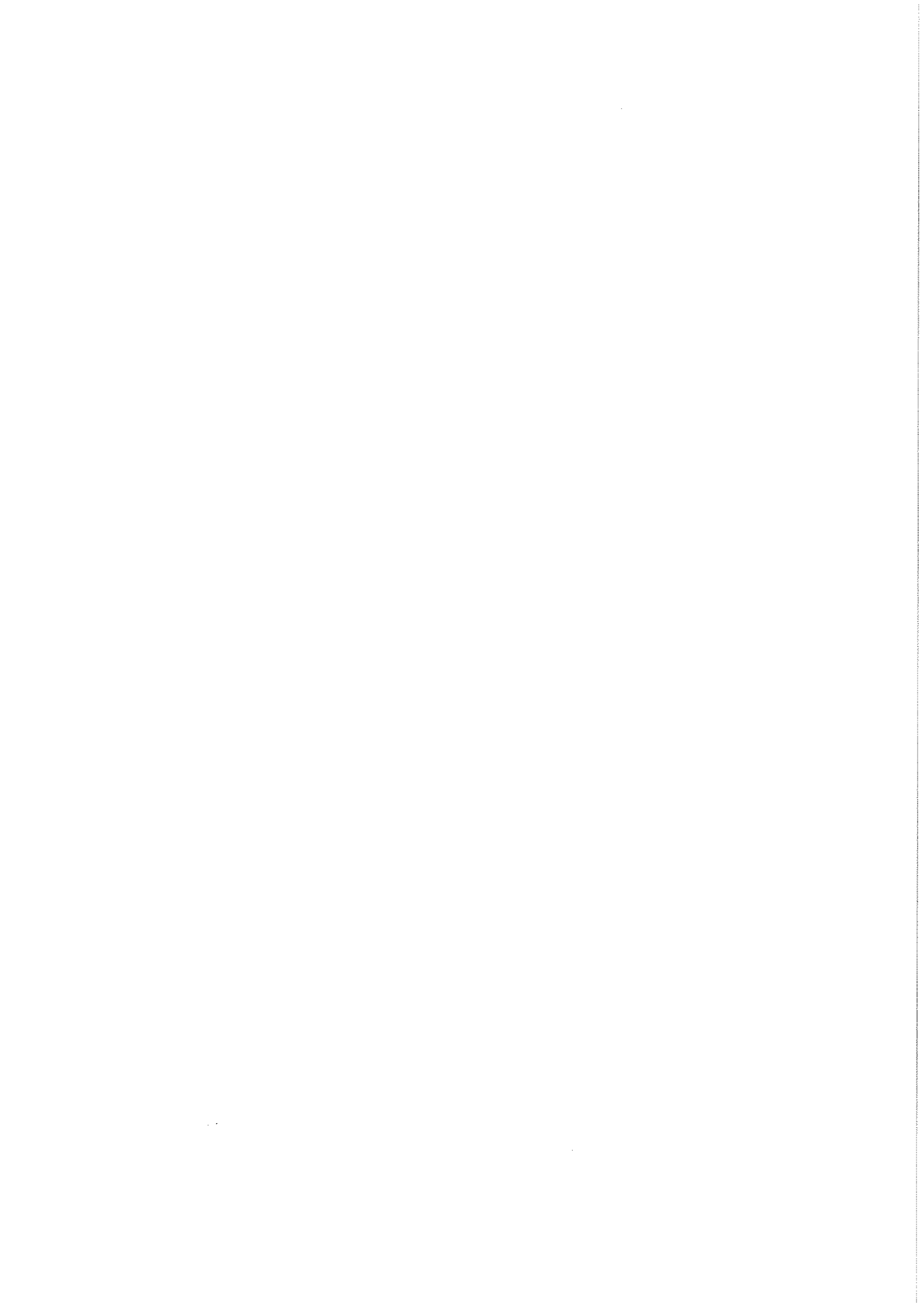
第10条 下水道事業費用及び資本的支出の一部に充当するため、一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、433,023千円である。

令和4年3月1日提出

嬉野市長 村上 大祐



# 說 明 資 料



令和4年度 嬉野市下水道事業会計予算実施計画  
収益的収入及び支出  
収 入

款	項	目	予 定 額	備 考
1 下水道事業 収益			(千円) 777,582	
	1 営業収益		191,203	
		1 下水道使用料	179,990	
		2 補助金	10,250	公共下水道国庫補助金
		3 その他営業収益	963	指定工事事業者・責任技術者登録 手数料 排水設備工事確認・検査手数料 コンポスト売上
	2 営業外収益		586,379	
		1 他会計補助金	395,454	一般会計補助金
		2 長期前受金戻入	190,921	長期前受金の収益化
		3 雑収益		4 公共下水道用地貸付料等

令和4年度 嬉野市下水道事業会計予算実施計画  
収益的収入及び支出  
支 出

款	項	目	予 定 額	備 考
1 下水道事業 費用			(千円) 777,582	
	1 営業費用		676,761	
		1 管きよ費	36,429	管きよの維持管理に要する費用
		2 処理場費	236,751	処理場、浄化槽の維持管理及び 処理作業に要する費用
		3 総係費	32,894	業務活動の全般に要する費用
		4 減価償却費	370,687	固定資産の減価償却
	2 営業外費用		92,077	
		1 支払利息及 び企業債取 扱諸費	86,637	企業債及び一時借入金の利息
		2 消費税及び 地方消費税	4,540	
		3 雑支出	900	
	3 特別損失		5,744	
		1 その他特別 損失	5,744	賞与引当金、貸倒引当金等
	4 予備費		3,000	
		1 予備費	3,000	

令和4年度 嬉野市下水道事業会計予算実施計画  
資本的收入及び支出  
収 入

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資本的收入			(千円) 411,713	
	1 企業債		126,300	
		1 建設改良債	126,300	下水道事業債 公営企業会計適用債
	2 他会計出資金		158,110	
		1 他会計出資金	158,110	一般会計出資金
	3 他会計補助金		37,569	
		1 他会計補助金	37,569	一般会計補助金
	4 国庫補助金		71,594	
		1 農業集落排水国庫補助金	24,000	
		2 市営浄化槽国庫補助金	47,594	
	5 負担金等		18,140	
		1 農業集落排水加入者分担金	1,500	
		2 公共下水道加入者負担金	3,750	
	3 市営浄化槽加入者分担金	12,890		



# 令和4年度 嬉野市下水道事業会計予定キャッシュフロー計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

下水道事業会計 間接法 (単位 円)

I 業務活動によるキャッシュフロー	
当年度純利益	13,001,900
減価償却費	370,687,000
賞与引当金の増加額 (△は減少)	2,322,540
法定福利費引当金の増加額 (△は減少)	439,460
貸倒引当金の増加額 (△は減少)	870,000
長期前受金戻入額	△ 190,921,000
支払利息及び企業債取扱費	86,637,000
営業及び営業外未収金増減額 (△は増加)	△ 5,989,673
営業及び営業外未払金増減額 (△は減少)	△ 36,056,315
小計	240,990,912
支払利息及び企業債取扱諸費	△ 86,637,000
業務活動によるキャッシュフロー①	154,353,912
II 投資活動によるキャッシュフロー	
固定資産取得・建設改良事業等実施額	△ 198,272,735
他会計補助金による収入	37,569,000
国庫補助金による収入	67,999,728
工事負担金による収入	18,140,000
投資活動によるキャッシュフロー②	△ 74,564,007
III 財務活動によるキャッシュフロー	
企業債による収入	126,300,000
他会計出資金による収入	158,110,000
企業債の償還による支出	△ 374,635,744
財務活動によるキャッシュフロー③	△ 90,225,744
IV 現金預金の減少額④=①+②+③	△ 10,435,839
V 現金預金の期首残高	42,383,315
VI 現金預金の期末残高	31,947,476

# 給 与 費 明 細 書

## 1 総 括

区 分	職 員 数		給 与 費				法定福利費	合 計	
	特別職 (人)	一般職 (人)	報 酬 (千円)	給 料 (千円)	手 当 (千円)	計 (千円)			
本 年 度	損益勘定 支弁職員	12	<1> 3	1,725	10,467	10,573	22,765	3,972	26,737
	資本勘定 支弁職員		<2> 1	3,176	3,539	4,428	11,143	1,893	13,036
	合 計	12	<3> 4	4,901	14,006	15,001	33,908	5,865	39,773
前 年 度	損益勘定 支弁職員								
	資本勘定 支弁職員								
	合 計								
比 較	損益勘定 支弁職員	12	<1> 3	1,725	10,467	10,573	22,765	3,972	26,737
	資本勘定 支弁職員		<2> 1	3,176	3,539	4,428	11,143	1,893	13,036
	合 計	12	<3> 4	4,901	14,006	15,001	33,908	5,865	39,773

( )内は再任用短時間勤務職員を外書きしたもの、< >内は会計年度任用職員を外書きしたもの。

手 当 の 内 訳	区 分	扶養 手当	期末 手当	勤勉 手当	住居 手当	通勤 手当	管理職 手当	時間外勤 務手当	退職 手当	合計
		(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
手 当 の 内 訳	本年度	156	5,490	3,112	612	258		1,899	3,474	15,001
	前年度									
	比 較	156	5,490	3,112	612	258		1,899	3,474	15,001



ア 会計年度任用職員以外の職員

区 分	職 員 数		給 与 費				法定福利費 (千円)	合 計 (千円)	
	特別職	一般職	報 酬	給 料	手 当	計			
	(人)	(人)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)			
本 年 度	損益勘定 支弁職員	12	3	137	10,467	10,149	20,753	3,608	24,361
	資本勘定 支弁職員		1		3,539	3,580	7,119	1,165	8,284
	合 計	12	4	137	14,006	13,729	27,872	4,773	32,645
前 年 度	損益勘定 支弁職員								
	資本勘定 支弁職員								
	合 計								
比 較	損益勘定 支弁職員	12	3	137	10,467	10,149	20,753	3,608	24,361
	資本勘定 支弁職員		1		3,539	3,580	7,119	1,165	8,284
	合 計	12	4	137	14,006	13,729	27,872	4,773	32,645

( )内は再任用短時間勤務職員を外書きしたものの。

手当の内訳	区 分	扶養 手当	期末 手当	勤勉 手当	住居 手当	通勤 手当	管理職 手当	時間外勤 務手当	退職 手当	合計
		(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
手当の内訳	本年度	156	4,218	3,112	612	258		1,899	3,474	13,729
	前年度									
	比 較	156	4,218	3,112	612	258		1,899	3,474	13,729

イ 会計年度任用職員

区 分	職 員 数 (人)	給 与 費				法定福利費 (千円)	合 計 (千円)	
		報 酬 (千円)	給 料 (千円)	手 当 (千円)	計 (千円)			
本年度	損益勘定 支弁職員	<1>	1,588		424	2,012	364	2,376
	資本勘定 支弁職員	<2>	3,176		848	4,024	728	4,752
	合 計	<3>	4,764		1,272	6,036	1,092	7,128
前年度	損益勘定 支弁職員							
	資本勘定 支弁職員							
	合 計							
比 較	損益勘定 支弁職員	<1>	1,588		424	2,012	364	2,376
	資本勘定 支弁職員	<2>	3,176		848	4,024	728	4,752
	合 計	<3>	4,764		1,272	6,036	1,092	7,128

< >内は、会計年度任用の職を占める職員であって、その1週間当たりの通常の勤務時間が常時勤務を要する職を占める職員の1週間当たりの通常の勤務時間に比し短い職員について外書きしたもの。

手当の内訳	区 分	扶養 手当	期末 手当	勤勉 手当	住居 手当	通勤 手当	管理職 手当	時間外勤 務手当	退職 手当	合計
		(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
手当の内訳	本年度		1,272							1,272
	前年度									
	比 較		1,272							1,272

## 2 給料及び手当の増減額の明細

区 分	増減額(千円)	増減事由別内訳(千円)		説 明	備 考
給 料	14,006	その他の増減分	14,006		企業会計移行による
手 当	15,001	その他の増減分	15,001		企業会計移行による

## 3 給料及び手当の状況

### (1) 職員1人当たり給与

区 分		事務・技術職	技能労務職
令和4年1月1日現在	平均給料月額(円)	316,733	
	平均給与月額(円)	433,020	
	平均年齢(歳)	40.6	
令和3年1月1日現在	平均給料月額(円)	319,875	
	平均給与月額(円)	371,189	
	平均年齢(歳)	43.5	

(2) 初任給

区 分	事務・技術職 (円)	技能労務職 (円)	一 般 会 計 の 制 度	
			行政職 (円)	技能労務職 (円)
高 校 卒	150,700	148,000	150,700	148,000
大 学 卒	172,200		172,200	

(3) 級別職員数

区 分	事 務 ・ 技 術 職			技 能 労 務 職	
	級	職員数(人)	構成比(%)	職員数(人)	構成比(%)
令和4年1月1日現在	7級				
	6級				
	5級				
	4級	1	33.3		
	3級	2	66.7		
	2級				
	1級				
	計	3	100.0		
令和3年1月1日現在	7級				
	6級				
	5級	1	25.0		
	4級				
	3級	3	75.0		
	2級				
	1級				
	計	4	100.0		

( )内は再任用短時間勤務職員を外書きしたもの。

(級別の基準となる職務)

区 分	7 級	6 級	5 級	4 級	3 級	2 級	1 級
事務・技術職	部長の職務	課長の職務	困難な業務を分掌する副課長の職務	1 副課長の職務 2 困難な業務を分掌する主任の職務	主任及び主査の職務	比較的高度の知識又は経験を必要とする業務を行う主事及び技師の職務	主事、技師、主事補及び技師補の職務

## (4) 昇給

(単位:人)

区 分		合 計	代 表 的 な 職 種		
			事務・技術職	技能労務職	
本 年 度	職員数(A) 令和4年1月1日現在	3	3		
	昇給に係る職員数(B)	3	3		
	号給数別内訳	2号給			
		4号給	3	3	
		6号給			
		8号給			
		その他			
比率(B)／(A) (%)	100.0	100.0			
前 年 度	職員数(A) 令和3年1月1日現在	4	4		
	昇給に係る職員数(B)	4	4		
	号給数別内訳	2号給			
		4号給	4	4	
		6号給			
		8号給			
		その他			
比率(B)／(A) (%)	100.0	100.0			

(5) 期末・勤勉手当

区 分	支給期別支給率		支給率計(月分)	職制上の段階、職務の 級等による加算措置	備 考
	6月(月分)	12月(月分)			
本 年 度	(1.125)	(1.125)	(2.250)	有	
	2.150	2.150	4.300		
前 年 度	(1.175)	(1.075)	(2.250)	有	
	2.225	2.075	4.300		
一般会計の制度	(1.125)	(1.125)	(2.250)	有	
	2.150	2.150	4.300		

( )内は再任用職員に係る支給割合である。

(6) 定年退職及び応募認定退職に係る退職手当

区 分	20年勤続 の者(月分)	25年勤続 の者(月分)	35年勤続 の者(月分)	最 高 限 度 (月分)	その他の加算 措置	備 考
支 給 率 等	24.5869	33.2708	47.7090	47.7090	定年前早期退職 加算措置(2%~ 20%加算)	令和4年1月1日 現在
一般会計の制度 (支給率等)	24.5869	33.2708	47.7090	47.7090	定年前早期退職 加算措置(2%~ 20%加算)	令和4年1月1日 現在

(7) その他の手当

区 分	一般会計の制度との異同	差 異 の 内 容
扶 養 手 当	同	
住 居 手 当	同	
通 勤 手 当	同	

## 債務負担行為に関する調書

事 項	限度額	前年度末までの支払義務発生(見込)額		当該年度以降の支払義務発生予定額		左の財源内訳		
		期 間	金 額	期 間	金 額	国県補助金	企業債	その他
脱水汚泥・し渣(収集・運搬・処分)に係る委託料	千円 予算で定める額		千円	令和5年度	千円 限度額から前年度末までの支払義務発生(見込)額を控除した額	千円	千円	千円 全額
ゆうゆう水洗化貯金奨励金	嬉野市ゆうゆう水洗化貯金奨励金交付規則に基づく奨励金の額	平成18年度から令和3年度まで	1,230	令和4年度から令和7年度まで	限度額から前年度末までの支払義務発生(見込)額を控除した額			全額
佐賀西部広域水道企業団徴収委託料	各年度の予算で定める額	令和2年度から令和3年度	15,813	令和4年度まで	限度額から前年度末までの支払義務発生(見込)額を控除した額			全額

# 令和4年度 嬉野市下水道事業会計予定貸借対照表

(令和5年3月31日)

下水道事業会計

(単位 円)

## 資産の部

### 1. 固定資産

#### (1) 有形固定資産

イ 土地		643,605,205	
ロ 建物	355,137,255		
減価償却累計額	<u>△ 10,695,000</u>	344,442,255	
ハ 構築物	10,064,895,513		
減価償却累計額	<u>△ 273,051,000</u>	9,791,844,513	
ニ 機械及び装置	900,914,735		
減価償却累計額	<u>△ 86,939,000</u>	813,975,735	
ホ 車両運搬具	0		
減価償却累計額	<u>0</u>	0	
ヘ 工具器具及び備品	287,749		
減価償却累計額	<u>△ 2,000</u>	285,749	
ト 建設仮勘定		<u>0</u>	
有形固定資産合計		<u>11,594,153,457</u>	
固定資産合計			<u>11,594,153,457</u>

### 2. 流動資産

(1) 現金預金		31,947,476	
(2) 未収金		23,436,893	
(3) 前払金		0	
(4) 貸倒引当金		<u>△ 870,000</u>	
流動資産合計			<u>54,514,369</u>
資産合計			<u><u>11,648,667,826</u></u>



(単位 円)

## 負債の部

3. 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良等企業債		4,617,275,669	
固定負債 合計			4,617,275,669
4. 流動負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良等企業債		381,729,963	
(2) 未払金		21,777,000	
(3) 前受金		0	
(4) 引当金			
イ 賞与引当金	2,322,540		
ロ 法定福利費引当金	439,460	2,762,000	
流動負債 合計			406,268,963
5. 繰延収益			
(1) 長期前受金		5,768,256,113	
(2) 長期前受金収益化 累計額		<u>△ 190,921,000</u>	
繰延収益 合計			<u>5,577,335,113</u>
負債 合計			<u><u>10,600,879,745</u></u>

## 資本の部

6. 資本金			
(1) 固有資本金		772,682,795	
(2) 繰入資本金		<u>158,110,000</u>	
資本金合計			930,792,795
7. 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 他会計補助金	85,148,157		
ロ 国庫補助金	<u>18,845,229</u>		
資本剰余金合計		103,993,386	
(2) 利益剰余金			
イ 当年度未処分剰余金	<u>13,001,900</u>		
利益剰余金合計		<u>13,001,900</u>	
剰余金合計			116,995,286
資本合計			<u>1,047,788,081</u>
負債・資本合計			<u><u>11,648,667,826</u></u>

# 注 記 表

## I 重要な会計方針に係る事項に関する注記

### 1 固定資産の減価償却の方法

・有形固定資産	
減価償却の方法	定額法
主な耐用年数	
建物	8年～50年
構築物	10年～50年
機械及び装置	9年～20年
車両運搬具	4年～7年
工具器具及び備品	5年～6年

### 2 引当金の計上方法

#### (1) 退職給付引当金

職員の退職手当に係る負担金は、「嬉野市下水道事業に属する職員の退職手当に関する協定書」に基づき、嬉野市一般会計がその全部を負担することとなっているため、退職給付引当金は計上していない。

#### (2) 賞与引当金、法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給及びその手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

#### (3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、未収金の年度末残高のうち、個別に回収可能性を検証し算出した翌事業年度回収不能見込額を計上している。

### 3 消費税及び地方消費税の会計処理

・消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。

## II 予定貸借対照表等に関する注記

・企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は4,999,006千円である。

## III その他の注記

・地方公営企業法適用時における固定資産の帳簿総額

資産取得時から法適用の日（令和4年4月1日）の前日までに減価償却が行われてきたものとみなし、取得価額から減価償却累計額を控除して算定している。



# 令和4年度 嬉野市下水道事業会計予定開始貸借対照表

(令和4年4月1日)

下水道事業会計

(単位 円)

## 資産の部

### 1. 固定資産

#### (1) 有形固定資産

イ 土地		643,605,205	
ロ 建物	355,137,255		
減価償却累計額	<u>0</u>	355,137,255	
ハ 構築物	9,912,077,324		
減価償却累計額	<u>0</u>	9,912,077,324	
ニ 機械及び装置	855,460,189		
減価償却累計額	<u>0</u>	855,460,189	
ホ 車両運搬具	0		
減価償却累計額	<u>0</u>	0	
ヘ 工具器具及び備品	287,749		
減価償却累計額	<u>0</u>	287,749	
ト 建設仮勘定		<u>0</u>	
有形固定資産合計		<u>11,766,567,722</u>	
固定資産合計			11,766,567,722

### 2. 流動資産

(1) 現金預金		42,383,315	
(2) 未収金		17,447,220	
(3) 前払金		0	
(4) 貸倒引当金		<u>0</u>	
流動資産合計			<u>59,830,535</u>
資産合計			<u>11,826,398,257</u>

## 負債の部

(単位 円)

3. 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良等企業債	4,872,705,632		
固定負債 合計			4,872,705,632
4. 流動負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良等企業債	374,635,744		
(2) 未払金	57,833,315		
(3) 前受金	0		
(4) 引当金			
イ 賞与引当金	0		
ロ 法定福利費引当金	0	0	
流動負債 合計			432,469,059
5. 繰延収益			
(1) 長期前受金	5,644,547,385		
(2) 長期前受金収益化 累計額		0	
繰延収益 合計			5,644,547,385
負債 合計			<u>10,949,722,076</u>

## 資本の部

6. 資本金			
(1) 固有資本金	772,682,795		
(2) 繰入資本金		0	
資本金合計			772,682,795
7. 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 他会計補助金	85,148,157		
ロ 国庫補助金	18,845,229		
資本剰余金合計		103,993,386	
(2) 利益剰余金			
イ 当年度未処分剰余金	0		
利益剰余金合計		0	
剰余金合計			103,993,386
資本合計			<u>876,676,181</u>
負債・資本合計			<u>11,826,398,257</u>

# 令和4年度 嬉野市下水道事業会計予定損益計算書

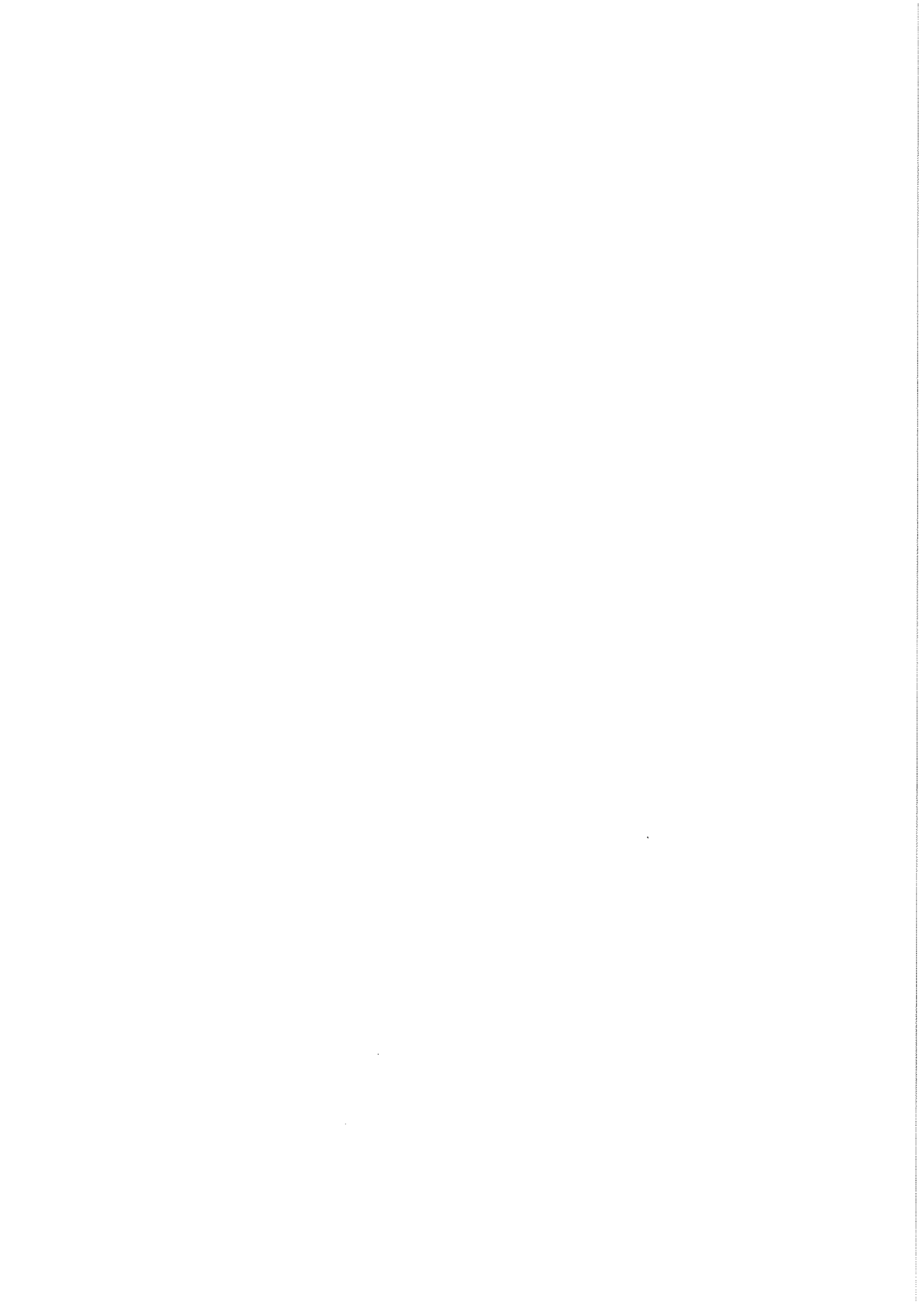
(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

下水道事業会計

(単位 円)

1 営業収益			
(1) 下水道使用料等	163,627,274		
(2) 補助金	10,250,000		
(3) その他営業収益	<u>908,455</u>	174,785,729	
2 営業費用			
(1) 管きよ費	34,026,369		
(2) 処理場費	217,801,288		
(3) 総係費	31,630,642		
(4) 減価償却費	370,687,000		
(5) 資産減耗費	<u>0</u>	<u>654,145,299</u>	
営業損失			479,359,570
3 営業外収益			
(1) 他会計補助金	395,454,000		
(2) 長期前受金戻入	190,921,000		
(3) 雑収益	<u>796,727</u>	587,171,727	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債 取扱諸費	86,637,000		
(2) 雑支出	<u>2,429,257</u>	<u>89,066,257</u>	<u>498,105,470</u>
経常利益			18,745,900
5 特別利益			
(1) 過年度損益修正益	0		
(2) その他特別利益	<u>0</u>	0	
6 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	0		
(2) その他特別損失	<u>5,744,000</u>	<u>5,744,000</u>	<u>△ 5,744,000</u>
当年度純利益			13,001,900
前年度繰越利益剰余金			<u>0</u>
当年度未処分利益剰余金			<u><u>13,001,900</u></u>

# 附 属 書 類





# 令和4年度 嬉野市下水道事業会計予算説明書

収益的收入及び支出

収入

款	項	目	予算額	説明		
				節	金額	備考
1 下水道事業 収益			(千円) 777,582		(千円)	(千円)
	1 営業収益		191,203			
		1 下水道使用料	179,990			
				農業集落排水使用料	65,547	農業集落排水施設使用料
				公共下水道使用料	90,791	公共下水道使用料
				市営浄化槽使用料	23,652	市営浄化槽使用料
		2 補助金	10,250			
				国庫補助金	10,250	公共下水道国庫補助金
		3 その他営業収益	963			
				手数料	363	指定工事事業者・責任技術者登録手数料 83 排水設備工事確認・検査手数料 280
				雑収益	600	ｺﾝﾎﾞ ｽｯﾌﾟ 売上
		2 営業外収益	586,379			
		1 他会計補助金	395,454			
				他会計補助金	395,454	一般会計補助金 農業集落排水事業 203,899 公共下水道事業 143,839 市営浄化槽事業 47,716
		2 長期前受金戻入	190,921			
			長期前受金戻入	190,921	長期前受金の収益化	
	3 雑収益	4				
			その他雑収益	4	土地貸付料等	

# 令和4年度 嬉野市下水道事業会計予算説明書

収益的收入及び支出  
支 出

款	項	目	予算額	説明		
				節	金額	備考
			(千円)		(千円)	(千円)
1 下水道事業費用			777,582			
	1 営業費用		676,761			
		1 管きよ費	36,429			
				光熱水費	288	マンホ-跡'ソフ'電灯代
				動力費	7,583	マンホ-跡'ソフ'電力料
				修繕費	2,000	真空弁装置
				通信運搬費	1,927	情報通配信サ-ビス
				委託料	24,631	管路清掃・カマ調査
						2,600
						緊急警報出動 701
						下水道台帳保守 330
						ストックマシ'メント 21,000
		2 処理場費	236,751			
				給料	3,743	職員 1人
				職員手当等	2,741	職員
				賞与等引当金繰入額	632	次年度分引当金 職員 賞与引当金 528 法定福利費引当金104
				法定福利費	1,120	職員
				旅費	59	普通旅費
				備用品費	6,282	薬品、消耗器材費
				光熱水費	301	水道料
				動力費	20,405	電力料
				燃料費	404	軽油、ガソリン
				印刷製本費	116	印刷製本費
				修繕費	14,520	計器類機器、加圧装置
				通信運搬費	761	電話料、郵便料
				手数料	3,487	コ'ホ'ス販売 105 水質検査 3,382
			委託料	181,659	施設維持管理(個別) 76 施設維持管理(五町田・谷所) 25,038 施設維持管理(上久間) 9,068 施設維持管理(馬場下) 17,958 施設維持管理(美野) 10,685 施設維持管理(浄化槽 タ-) 58,346 脱水汚泥・し渣(収集・運搬・処分) 6,888 施設維持管理(市営浄化槽) 53,600	

# 令和4年度 嬉野市下水道事業会計予算説明書

収益的收入及び支出  
支 出

款	項	目	予算額 (千円)	説 明		
				節	金額 (千円)	備 考 (千円)
				保険料	154	建物 121 賠償責任 33
				使用料及び貸借料	367	機械チャーター 50 浄化槽管理帳票システム 317
		3 総係費	32,894			
				給料	6,724	職員 2人
				職員手当等	4,709	職員 4,497 会計年度任用職員 212
				賞与等引当金繰入額	1,286	次年度分引当金 賞与引当金 職員 970 会計年度任用職員106 法定福利費引当金 職員 193 会計年度任用職員 17
				法定福利費	2,240	職員 1,910 会計年度任用職員 330
				報酬	1,725	会計年度任用職員 1人 1,588 下水道審議会委員12人 137
				旅費	230	普通旅費 179 費用弁償(会計年度任用職員) 51
				備消耗品費	10	消耗器材費
				手数料	15	金融機関諸手数料
				委託料	12,743	徴収業務 8,387 公営企業会計システム保守 726 公営企業会計支援 3,630
				負担金	449	会費負担金 317 研修会負担金 132
				補助金	1,040	ゆうゆう水洗化貯金奨励金 40 市営浄化槽設置奨励金 1,000
				貸倒引当金繰入額	870	不納欠損予定額(令和5年度)
				保険料	40	賠償責任
				使用料及び貸借料	813	カーナビ-機 780 送金システム 33
		4 減価償却費	370,687			
				有形固定資産減価償却費	370,687	有形固定資産減価償却

# 令和4年度 嬉野市下水道事業会計予算説明書

収益的収入及び支出

支 出

款	項	目	予算額 (千円)	説 明		
				節	金額 (千円)	備 考
	2 営業外費用		92,077			
		1 支払利息及び企業債取扱諸費	86,637			
				企業債利息	86,581	企業債利息
				一時借入金利息	56	一時借入金利息
		2 消費税及び地方消費税	4,540			
				消費税及び地方消費税	4,540	消費税及び地方消費税 (令和4年度分)
		3 雑支出	900			
				その他雑支出	900	雑支出
	3 特別損失		5,744			
		1 その他特別損失	5,744			
				その他特別損失	5,744	賞与引当金繰入 職員 1,883 会計年度任用職員318 法定福利費引当金繰入 職員 374 会計年度任用職員51 貸倒引当金(不納欠損 予定額(令和4年度)) 793 消費税及び地方消費税 (令和3年度分) 2,325
	4 予備費		3,000			
		1 予備費	3,000			
				予備費	3,000	予備費

# 令和4年度 嬉野市下水道事業会計予算説明書

資本的收入及び支出

収入

款	項	目	予算額	説明		
				節	金額	備考
			(千円)		(千円)	(千円)
1 資本的收入			411,713			
	1 企業債		126,300			
		1 建設改良債	126,300			
				下水道事業債	122,700	農業集落排水事業 24,000 公共下水道事業 53,000 市営浄化槽事業 45,700
				公営企業会計適用債	3,600	公営企業会計適用債
	2 他会計出資金		158,110			
		1 他会計出資金	158,110			
				他会計出資金	158,110	一般会計出資金 農業集落排水事業 81,785 公共下水道事業 59,636 市営浄化槽事業 16,689
	3 他会計補助金		37,569			
		1 他会計補助金	37,569			
				他会計補助金	37,569	一般会計補助金 農業集落排水事業 29,320 公共下水道事業 8,249
	4 国庫補助金		71,594			
		1 農業集落排水国庫補助金	24,000			
				農業集落排水国庫補助金	24,000	農業集落排水国庫補助金
		2 市営浄化槽国庫補助金	47,594			
			市営浄化槽国庫補助金	47,594	市営浄化槽国庫補助金	

# 令和4年度 嬉野市下水道事業会計予算説明書

資本的收入及び支出

収 入

款	項	目	予 算 額 (千円)	説 明		
				節	金 額 (千円)	備 考 (千円)
	5 負担金等		18,140			
		1 農業集落排水加入者分担金	1,500	農業集落排水加入者分担金	1,500	農業集落排水新規加入金 750 農業集落排水加入者分担金 750
		2 公共下水道加入者負担金	3,750			
				公共下水道加入者負担金	3,750	公共下水道加入者負担金
		3 市営浄化槽加入者分担金	12,890			
				市営浄化槽加入者分担金	12,890	市営浄化槽加入者分担金

# 令和4年度 嬉野市下水道事業会計予算説明書

資本的收入及び支出

支 出

款	項	目	予算額	説明		
				節	金額	備考
			(千円)		(千円)	(千円)
1	資本的支出		591,479			
	1	建設改良費	216,842			
		1 管路建設改良費	55,678			
				職員手当等	212	会計年度任用職員
				賞与等引当金繰入額	123	次年度分引当金 会計年度任用職員 賞与引当金 106 法定福利費引当金 17
				法定福利費	330	会計年度任用職員
				報酬	1,588	会計年度任用職員 1人
				旅費	51	費用弁償(会計年度任用職員)
				備用品費	225	消耗器材費
				燃料費	131	ガソリン
				補償費	1	補償費
				負担金	138	設計積算県内統一単価
				保険料	19	公用車
				使用料及び貸借料	860	事務機器 337 公用車 226 土木積算システム 297
				工事請負費	52,000	舗装復旧
		2 処理場建設改良費	161,164			
				給料	3,539	職員 1人
				職員手当等	2,823	職員 2,611 会計年度任用職員 212
				賞与等引当金繰入額	721	次年度分引当金 賞与引当金 職員 499 会計年度任用職員106 法定福利費引当金 職員 99 会計年度任用職員 17
				法定福利費	1,303	職員 973 会計年度任用職員 330
				報酬	1,588	会計年度任用職員 1人
				旅費	51	費用弁償(会計年度任用職員)
				備用品費	90	消耗器材費
				燃料費	131	ガソリン
				通信運搬費	25	郵便料
				手数料	572	浄化槽検査
				委託料	5,000	処理場改修工事設計
				補助金	270	単独浄化槽撤去費
				保険料	12	公用車
				使用料及び貸借料	146	公用車

令和4年度 嬉野市下水道事業会計予算説明書

資本的收入及び支出  
支 出

款	項	目	予算額 (千円)	説明		備考 (千円)	
				節	金額 (千円)		
				工事請負費	144,893	処理場改修 浄化槽設置	45,000 99,893
	2 企業債償還金		374,637				
		1 建設改良債元金償還金	374,637				
				建設改良債元金償還金	374,637	企業債元金償還金	



令和4年度 主要な事業の説明書

事業名	管路建設改良事業		
細事業名	舗装復旧工事		
公共下水道			
事業名	事業概要	事業費	
《舗装復旧工事》			
○ 舗装復旧工事	下岩屋地区舗装復旧工事 As表層 t=5cm 延長 880m	35,200 千円	
	井手川内地区舗装復旧工事 As表層 t=5cm 延長 370m	14,800 千円	
小計		50,000 千円	
○ 舗装改良工事に伴う舗装替	オーバーレイ 延長 100m	2,000 千円	
合計		52,000 千円	
事業名	処理場建設改良事業		
細事業名	処理場改修工事		
農業集落排水			
事業名	事業概要	事業費	
《工事請負費》			
○ 汚泥資源循環施設	造粒機駆動スクリー更新	5,100 千円	
○ 汚泥資源循環施設	ベルトコンベアー更新	2,900 千円	
○ 五町田・谷所処理場（管路施設）	真空弁通報装置更新	25,300 千円	
○ 五町田・谷所処理場（管路施設）	真空弁通報装置 （システム構築）	4,400 千円	
○ 五町田・谷所処理場（中継ポンプ）	エジェクターポンプ更新	4,900 千円	
○ 五町田・谷所処理場（中継ポンプ）	真空弁通報装置更新	2,400 千円	
合計		45,000 千円	
事業名	処理場建設改良事業		
細事業名	浄化槽設置工事		
市営浄化槽			
事業名	事業概要	事業費	
《工事請負費》			
○ 市営浄化槽設置工事	5人槽 N=36基	34,928 千円	
	7人槽 N=36基	42,380 千円	
	10人槽 N=2基	3,033 千円	
	15人槽 N=2基	4,282 千円	
	20人槽 N=1基	2,926 千円	
	25人槽 N=1基	3,499 千円	
	30人槽 N=1基	4,188 千円	
	35人槽 N=1基	4,657 千円	
合計		99,893 千円	

